

平成29年度 指定管理者評価シート

指定管理者

施設名	糸島市の都市公園 53か所
設置目的	都市の安全確保、環境衛生的効果及び市民の休息、交流、子どもの健全育成の場として設置
指定管理者名	公益社団法人 糸島市シルバー人材センター
指定期間	平成27年4月1日～平成32年3月31日
評価者名 (施設所管課長)	施設管理課長 友池 康英

評価

〔評価区分： 優れている(5点)、 適正である(3点)、 改善が必要である(1点)、×抜本的な見直しが必要である(0点)〕

項目	評価視点	評価区分	得点	理由(、×の場合は具体的な改善すべき事項も記載)
業務の履行に関する事 こと	指定事業が適切に実施されているか		1	日常的な巡回不足により、草が伸びた状態を放置し、市民からの苦情が年30件にもなっている。
	職員の人員配置は適正であるか	×	0	夏季における下草刈班の人員不足や定期的な巡回ができていなく、人員配置の改善が必要である。
	職員の労働条件は適正に保たれているか(賃金、労働時間等)	○	3	実地調査により適正と確認した。
	職員に対して必要な研修等を実施し、資質向上に努めているか		3	就業会員の実務講習を実施し、資質向上に努めている。
	法令が遵守されているか(法定点検や検査等を含む)		3	実地調査により適正と確認した。
	施設、設備、備品の管理及び保守は適切に行われているか		3	実地調査により適切と確認した。
	利用者からの苦情に対し、適切に対応しているか		3	市に入る市民からの苦情、要望に対して、適切に対応している。
	帳簿等は適切に整備・保存されているか		3	実地調査により適切と確認した。
	個人情報適切に取り扱われているか		3	協定書の個人情報取扱特記事項を遵守し、適切に対応している。
	適正な会計・経理事務が実施されているか(利用料の適正徴収含む)		3	実地調査により適正と確認した。
	経費節減の取組がみられるか		3	実地調査により取組を確認した。
	市への報告及び必要書類の提出は、遅延なく適宜行われているか		3	月次、年次の業務報告が期日までに行われている。
	得点小計		31	

項目	評価視点	評価区分	得点	理由(、×の場合は具体的な改善すべき事項も記載)
サービスの質に関すること	利用者に対するサービス向上の取組がみられるか		1	日常的な巡回が不足して、利用に支障が出ることもあり、利用者視点での取組が不足している。
	利用者増加の取組がみられるか		1	日常的な巡回が不足して、利用に支障が出ることもあり、利用者増加のための姿勢が見えない。
	職員の接客態度(マナー、言葉づかい、服装等)は適切か		3	利用者からも公園清掃者であることがわかるよう制服、ヘルメットの着用を適切に行っている。
	利用者の声を反映させるため、利用者アンケート等を実施しているか		3	公園の地元行政区長への要望聞き取り等を毎年、実施している。
	得点小計			8
その他				
	得点小計			
合計点			39	
得点率 (合計点/(5点×評価項目数))			0.49	

総合評価	理由
	苦情、通報に対する対応は迅速で評価されるが、苦情等を受けなくすむよう草刈り等の作業計画を見直し、巡回を定期的に行い公園の状況把握に努める必要がある。公園施設の老朽化が懸念される中、遊具点検は毎月実施しており、下半期は点検会員による市への点検結果が密に行われるなど、施設管理意識は以前より向上したことは評価できる。

【総合評価判定の目安】

優 良 …… 0.75～1 適 正 …… 0.50～0.74
 改善必要 …… 0.25～0.49 × 抜本的見直し必要 …… 0～0.24

指導及び助言

平成29年度の指定管理対象公園での異常箇所や不適切な管理状況に対する通報は、市で把握するもので258件あったが、その通報先は、行政区長が11%、市民が50%、警察・県・市・業者等関係機関が19%、施設管理課職員の巡回によるものが14%で、指定管理者の報告によるものはわずか7%であった。このことを踏まえて、平成30年度は対象公園の巡回を定期的に行い、市民等からの苦情を受けなくともすむような維持管理の水準を保っていただきたい。
 一部施設の老朽化があるが、今後もきめ細かい点検を実施され、適切な維持管理がなされることを要望する。

H28年度評価の「指導及び助言」内容に関する対応状況(市による改善の指摘があった場合のみ)

改善済 改善未済